

委員会の活動レポート

総務企画観光常任委員会

◎平成20年9月5日

会期中の付託となった、決算特別委員会の構成員(8名)について、当委員会から次の4名を委員として選出しました。

勝呂昌子委員、小川鶴雄委員
村野由紀子委員、沖津弘幸委員

◎平成20年11月26日

所管事務事項について、総務部及び企画観光部から報告がありました。

教育福祉環境常任委員会

◎平成20年9月5日

会期中の付託となった、決算特別委員会の構成員(8名)について、当委員会から次の4名を委員として選出しました。

山田和江委員、二見嘉彦委員
勝俣公好委員、折橋尚道委員

◎平成20年11月26日

所管事務事項について、教育委員会、福祉部及び環境整備部から報告がありました。

また、現在、建設中の湯本幼児学園の現場視察を行いました。

議会運営委員会

◎平成20年11月27日

12月定例会の議事日程等について、協議を行いました。

決算特別委員会

◎平成20年9月5日

付託となった「平成19年度箱根町一般会計及び10特別会計並びに水道事業会計歳入歳出決算の認定」議案について、委員8名と正副議長が出席して、第1回の会議が行われ、委員長に勝呂昌子委員、副委員長に二見嘉彦委員がそれぞれ選出された後、日程や審議方法などの協議を行いました。

◎平成20年9月24日～26日

付託となった決算認定議案について、一般会計を3区分、特別会計と水道事業会計を2区分、総括を1区分、合計6区分にして慎重なる審査を行った結果、それぞれ認定すべきものとして決定し、報告書を議長に提出しました。

箱根町議会議員適正定数調査特別委員会

◎平成20年10月7日

付託となった「箱根町議会議員の適正定数の調査に関する決議について」第3回の会議が行われ、箱根町における議会議員の適正な定数について、人口や予算規模、職員数、観光地の特性など、いろいろな観点から意見が出されるなど、慎重なる審議を行いました。

◎平成20年11月21日

付託となった「箱根町議会議員の適正定数の調査に関する決議について」第4回の会議が行われ、各委員の想いや考えについて、意見交換を行いました。なお、本決議は、さらに議論を深めていくこととしました。

箱根町議会基本条例調査特別委員会

◎平成20年10月7日

付託となった「箱根町議会基本条例の調査に関する決議について」第3回の会議が行われ、条例の素案づくりに向けて、先進地の視察(一関市と伊賀市)を2班に分けて行い、さらに調査、研究を進めていくこととしました。

◎平成20年11月21日

付託となった「箱根町議会基本条例の調査に関する決議について」第4回の会議が行われ、視察資料を参考に、作業部会で検討した内容等について、報告を受けるとともに、今後の進め方等について、種々協議を行いました。なお、本決議は、さらに調査・研究をしていくこととしました。



決算特別委員会



箱根町議会議員適正定数調査特別委員会



箱根町議会基本条例調査特別委員会

編集後記

寒さが一段と身にしみる季節となりました。

今年を振り返ると、新春から始まった原油の高騰とお騒がせの事態となった四月のガソリン税問題、七月は、原油が百五十円に迫り、物価が上昇、秋には原油の下落、世界的な金融不安と株価大暴落、更に追い討ちの円高、もはや「日本沈没」頼みの国政は、解散と景気対策の駆け引きで先が見えない状態だけ何とかなしてほしいと思うのが本音です。

箱根の観光を捉えても世界経済に大きく影響された一年であり、改めて「国際観光地・箱根」を再認識しました。日ごろから視野をより広く世界に向けていると、対策が遅れることを実感した平成二十年でした。

(折橋記)

議会だより編集委員会

- 委員長 勝呂 昌子
- 副委員長 村野由紀子
- 委員 二見 嘉彦
- 委員 折橋 尚道